

地球にやさしい生活を

ここで学ぶこと
●自分と環境との関係
●食品表示の知識

Q 去年まとめ買ったTシャツ、もうあきちゃった。そんなとき、あなたならどうしますか？

ワオさん
ワッペンを付けたら、カッコよくなるかも！

カコさん
もう着たくないから、捨てちゃう。

ヤスさん
ほかに何か使い道はないかなあ？

マキさん
だれかほしい人にあげようかな。

考えてみよう！

① 4人の行動について考えて書いてみましょう。

	良い点	悪い点
ワオさん		
カコさん		
ヤスさん		
マキさん		

② 世界中の人がカコさんのような行動をしたら、地球はどうなると思いますか？

③ あなたが今までにした「地球にやさしくない行動」を書きましょう。

④ あなたにできる「地球にやさしい行動」を書きましょう。

もっと知ろう！

● 私たちの“消費”で環境を変えよう！

生活をしていれば、必ずごみは出ます。集められたごみは燃やされ、ごみのうめ立て地にうめられます。でも実は、日本国内ではうめる場所がもうなくなってきています。ごみをうめるためには、山をくずしたりしなければならぬかもしれません。また、うめられたごみから流れ出た化学物質が川や海をよごしてしまう危険もあります。

日ごろからごみを減らし、限られた資源を大切にすることが、地球環境を守ることに繋がります。



● 地球にやさしいマークを覚えておこう

ごみが増えないようにするために、物を大切に使い、むだにしないように心がけましょう。

資源ごみとして分別してリサイクルできる商品には、「リサイクルマーク」が付いています。また、環境にやさしい製品には、そのことを示すマークが付いています。買い物をするときには、目安となるマークをチェックして、地球にやさしい商品を買うようにしましょう。

リサイクルに役立つマーク



PET
ペットボトル製品



プラマーク



アルミ缶



紙マーク

環境にやさしいマーク



エコマーク



R100
古紙/パルプ配合率100%再生紙を使用



グリーンマーク



和歌山県認定
リサイクル製品マーク

● 3つのRでごみを減らそう

自分にできることを考えて、ごみを減らす工夫をしましょう。

リデュース

ごみになるものを減らすこと。

- 必要のないものは買わない。
- こわれやすいものは買わない。
- 買い物をするときは、マイバッグを持っていく。
- 食べ残しをしない。
- 飲み物は水とうやマイボトルに入れて外出する。



リユース

使い終わったものを、捨てずに、もう一度使うこと。

- こわれたものはすぐに捨てず、修理して使うことを考える。
- 小さくなった服などは、ほかの人にあげたりしてまた使ってもらおう。
- つめかえができる製品を選ぶ。



リサイクル

ごみから新たなものを作って使うこと。

- ごみを捨てるときは、市町村で決められた分別のルールを守る。
- かん、びん、古紙、ペットボトルなど、資源ごみの収集に協力する。
- ものを買うとき、できるだけリサイクル商品を選ぶ。



保護者の方へ。子供と一緒に考えましょう！



食生活に役立つ知識を覚えておこう

- 食品には、原材料やアレルギー情報、保存方法などが表示されています。実際にどのような表示がされているかを見ながら、商品の見極め方を話し合しましょう。
- 「消費期限」と「賞味期限」の意味について親子で話し合い、食べものをむだにしない食生活を実践しましょう。

消費期限：安全に食べることができる期限（サンドイッチ、生菓子など）

賞味期限：おいしく食べられる期限（ハム、スナック菓子など）



賞味期限がすぎても、すぐに食べられなくなるわけじゃないよ！